

小日向だより



ホームページ <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/kobidai-ps/>



平成29年11月 30日(木)
文京区立小日向台町小学校
学校だより No. 8

12月の行事予定

全…全校朝会 体…体育朝会
音…音楽朝会 児…児童集会

心豊かに・・・

副校長 新城真里

間もなく2学期が終わろうとしています。今学期も多くの教育活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。運動会をはじめ音楽会、これから行う小日台マラソンでもそうですが、保護者や地域の方々の応援や励ましの声が子供たちをより大きく成長させていると感じています。

私自身今学期を振り返ると、10月に行われた道徳授業地区公開講座での話が強く心に残っています。来年度からの道徳の教科化に向けてのお話を学校長からさせていただきました。本校では昨年度より道徳教育推進拠点校として進めてきたこともあり、他校より先に道徳の評価を取り入れ、考える道徳・議論する道徳の授業の組み立てを意識して取り組んできています。今回、荻原先生により御講演をいただいた中で、「心豊かな子供を育てる」と考えるのではなく、「心豊かに子供を育てる」の本来の意味を教わりました。子供たちが未熟であるのは当たり前で、だからこそ大人が示す必要があり、その教え方・伝え方が心豊かに伝えられるかです。例として挙げられたのが、体格の良い人に小さい子が席を譲った話がありました。譲った席には座れそうにはないけれど、譲られた人はそこに座ろうとし、そこに座らせてあげるために周りの人たちがちょっとずつ席をずらしてあげる光景です。そして、その人は次の駅でお礼を言って降りて行ったそうです。座らなくてもよかったのですが、その子の気持ちを受けとめての行動に感動したというお話でした。このような姿は日常のどこにでもありそうで、ない話なのかもしれません。心に余裕がなければ相手の気持ちを受けとめることができないからです。まず大人が心豊かに生活していくことが大切であることを考えさせられました。

荻原先生の言葉を借りると「行きたくなる学校、帰りたくなる家、住みたくなる街」を皆さんと協力して作り上げていくことが心豊かに子供たちを育てることになります。これから何かと忙しくなる時期でもありますので、こんな時こそ心に余裕をもって心豊かに過ごしていきたいと思えます。

1	金		SC	
2	土			学校公開(4時間) 小日台マラソン
3	日			避難所開設訓練
4	月	全		クラブ活動 あいさつ週間
5	火			認知症サポーターズ(5年) あいさつ運動(1・6年)
6	水	体		安全指導日 4時間授業
7	木		SC	避難訓練 あいさつ運動(1・6年)
8	金		SC	パラリンピック授業(5・6年) あいさつ運動(1・6年)
9	土		P	小P連バスケットボール大会
10	日		A	
11	月	全		
12	火			お誕生日給食
13	水	児		
14	木		SC	椎の木班遊び ブックトーク(4年)
15	金		SC	
16	土		P	
17	日		A	
18	月	全		
19	火			
20	水	音		モアレ検診(5年) 4時間授業 研究授業(1-1)
21	木		SC	PTA運営委員会
22	金		SC	給食終 4時間授業(全)
23	土		P	天皇誕生日
24	日		A	
25	月			終業式
26	火			冬季休業日始
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			

SC:スクールカウンセラー勤務日
本:図書ボランティア読み聞かせ日(8:20~8:35)
A:子ども広場・午前 P:子ども広場・午後

- ◆3学期の始業式は1月9日(火)です。8時10分を目指して登校させてください。
- ◆1月11日(木)に保護者会を行います。御出席をどうぞよろしくお願いいたします。
1~3年生 13:30~14:30 地域班ミーティング 14:30~15:00 4~6年生 15:00~16:00
- ◆2月9日(金)に漢字検定を行います。申し込みの期限は12月15日(水)です。
- ◆1月20日(土)は学校公開日です。3時間授業で給食なしの予定です。各教室の廊下には書き初め展の作品を掲示します。保護者の方は、16時40分まで鑑賞することができます。

小日台マラソンへ向けて

体育活動部担当 上原 巧光

小日台マラソンは、今年度で3回目の実施です。実施ができるのも、当日保護者の方々の御協力や、地域の方々の御理解があつてのことだと感謝しております。ありがとうございます。

子供たちは、火曜日と木曜日の朝の時間や、体育の時間に校庭を元気に走っています。走った後は、マラソンカードに校庭を走った周回数の記録をつけながら、その日の達成感を味わっています。同時に、次の練習へ向けて新たな目標を立てています。

子供たち一人一人が小日台マラソンに目標をもち、その目標を達成した達成感を味わえるように、健康面や安全面に十分配慮して指導を進めていきます。

交流給食について

特別活動部担当 増子 千晃

「交流給食」は、学年・学級を超えた椎の木班の児童と一緒に給食を食べることで、会食の楽しさを味わい、交流を深めるための行事です。6年生の班長が班長会議を行い、進め方を確認したり、班の遊びを話し合ったりしています。5月には、班ごとに校庭・屋上・体育館に分かれました。班長は下級生に指示を出しながら、みんなでレジャーシートを敷いてお弁当給食を食べました。互いに笑顔でお弁当を食べ、食後は、班ごとに考えた遊びを楽しみました。10月には、椎の木班のクラスに分かれ、座席の移動や配膳等、高学年が中心となって準備を行い、給食を食べました。会食をしながら、6年生を中心に椎の木班遊びについて話し合いました。

交流給食では、配膳・会食・片付け・遊び、全てにおいて、異学年での素晴らしい交流があります。6年生は最高学年としての自覚が芽生え、下級生はその姿を見て良い影響を受け、互いの交流がより深まっていく様子が見られています。

しいの木学級 交流及び共同学習について

しいの木学級主任 鈴木 奈巳

しいの木学級の児童は、朝、交流学級の教室にみんなと一緒にいき、そこで道具箱、ロッカー、フックなどを交流学級の児童と同じように使い生活しています。朝の会から同じように動くための支援を工夫するのが、我々しいの木の教員、講師、支援員の仕事です。学級として自立活動の時間も設けており、特に必要な学習は、学びの教室のように、しいの木学級の教室で学習することもあります。交流学級の児童と一緒に学ぶことを通し、行事等で友達にさりげなく助けられながら、同じようにできる場面も増え、友達や先生方からの励ましに日々成長している子供たちです。今後とも、交流学級の児童と一緒に育つ環境を工夫し、整えることができるよう、そして、行事や日常場面で素敵な子供たちの良さが発揮できるよう支援に努めます。

小日向写真館



音楽会♪児童観賞日 全員合唱～翼をください～



陸上記録会 (10/26)

12月の生活目標 『 学校をきれいにしましょう 』

生活指導主任 田口 友恵

今月の生活目標は、学校をきれいにすることです。身の回りの整理整頓にも気を付けて生活するように指導していきます。特に終業式前には、計画的に学校に置いてある物を持ち帰るように指導します。

また、12月は「いのちと人権を考える月間」です。子供たちが自尊感情や自己肯定感を高め、自分や他者の命や人権を大切にしようとする態度を育てる取り組みの充実を図っています。

御家庭でも、いのちを大事にするこの意味や、個性のちがいを認め合うことの大切さに気付くようなお声かけや話し合いの機会をもつていただければ幸いです。